

令和2年度第2回市川市史編さん委員会 開催結果

令和2年12月3日(木)

「市史編さん事業「刊行計画」の見直しについて(答申)」に関する市川市史編さん委員の意見は以下の通りである。

1. 答申書(案)について

答申案(資料2)に対し、「提示のとおり答申する」、「修正を要する」のいずれかで意見を求めた。

市川市史編さん委員の意見は、「提示のとおり答申する」が5名、「修正を要する」が1名、未記入が1名であった。詳細は以下のとおりである。

杉原 重夫 委員	提示案のとおり答申する
石川日出志委員	提示案のとおり答申する
村田 隆三 委員	(記載なし)
米屋 陽一 委員	提示案のとおり答申する
西海 賢二 委員	提示案のとおり答申する
朽木 量 委員	提示案のとおり答申する
山崎 秀雄 委員	修正を要する

2. 答申案の修正内容について

答申案の修正内容については、(1)市立市川考古博物館刊行『図説市川の歴史』の評価と位置づけを明確にすることを求めたもの、(2)答申案の修正を求めるものの2点の回答があった。

村田 隆三 委員	答申書そのものについては、先日の会議の決定であり、反対するものではありませんが、『図説』の評価と位置づけを明確にした上で、第七巻は執筆されるべきであろうと思います。
山崎 秀雄 委員	以下の下線の部分追加 4行目 内容検討まで至っていない・・・踏まえて令和3年度の刊行は <u>一部内容も含めて見直す</u> ことが妥当である。

3. 答申内容の決定について

最終的な答申内容については、上記の結果を踏まえ、吉村武彦委員長に一任された。